



平成 28 年 8 月 31 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ク ラ ウ デ ィ ア
代 表 者 代 表 取 締 役 会 長 兼 社 長 倉 正 治
(コード番号：3607 東証第1部)
問 合 せ 先 常 務 取 締 役 管 理 本 部 長 鳴 尾 好 司
TEL 075-315-2345 (代表)

持株会社体制への移行方針決定に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、平成29年9月1日を目途に持株会社体制へ移行する方針を決定し、その本格的な準備を開始することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

なお、持株会社体制への移行につきましては、平成28年11月29日に開催予定の当社定時株主総会において関連議案が承認可決されることを条件に実施いたします。

記

1. 持株会社体制の移行の背景と目的

当企業グループは、中長期経営計画で「GO！ チャレンジ 2020（各事業分野の成長戦略を掲げ打って出る！）」をスローガンに、企業価値・収益力のさらなる向上と、「総合プライダル企業」としてのブランド価値の向上に努めております。

今後の当企業グループを取り巻く経営環境を展望すると、プライダル市場は、日本国内の少子高齢化が進展し、結婚適齢期世代の減少は避けられない状況であります。

加えて、婚礼衣裳市場、挙式・披露宴市場は、婚礼に対する意識や趣向の変化や新規挙式施設の増加等により競争がますます熾烈になっております。

このような状況のなか、当企業グループが、婚礼衣裳メーカーとして“ものづくり”をコアとしつつ、より最終消費者に近く、より大きなマーケットである挙式関連サービス事業領域（B to C）の開拓を推進していくためには、各事業会社が自らの事業領域の環境の変化に的確に対応しつつ、収益拡大に向けた施策の意思決定をより迅速に行っていくことが不可欠であると判断し、持株会社体制へ移行する方針を決定いたしました。

2. 持株会社体制への移行方法

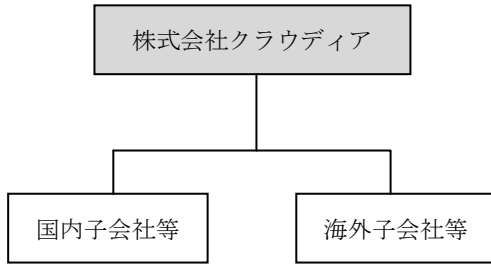
持株会社体制移行の具体的な移行スキーム及びその他詳細につきましては、取締役会で決定次第、お知らせいたします。

3. 持株会社体制への移行日程

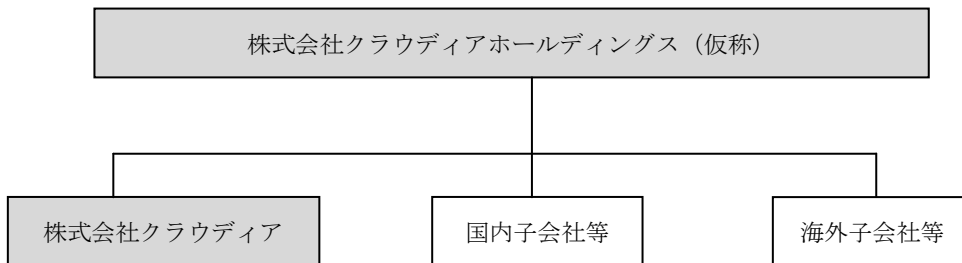
定時株主総会における関連議案の承認	平成28年11月29日（予定）
持株会社体制への移行	平成29年9月1日（予定）

4. 移行後のグループ体制のイメージ図

【現状】



【持株会社体制移行後】



以 上